


BT-180H/BT-180D 簡単設定ガイド

BT-180H / BT180D をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
このページでは、当機を使用したオゾン除菌の設定方法をガイドします。

① 基本的な BT-180H / BT-180D の機能



【基本機能】
空気清浄機としての運転

- AUTOモード(自動運転)
- SLEEPモード(静音運転)
- MANUALモード(手動運転)
- タイマーによる自動OFF機能



有人 環境下での運転

空気清浄機能

+

- 低濃度オゾン発生機能
- UV/PCA(光触媒)機能
- 高濃度オゾン間欠発生機能

無人 環境下での運転

空気清浄機能 +

- 高濃度オゾン発生機能
(オゾン燻蒸機能、設定時間連続発生)
- 発生開始時刻設定
- 発生時間設定(燻蒸時間設定)

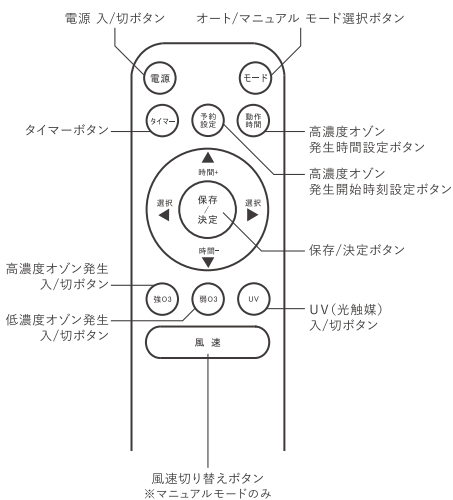
注意 高濃度オゾン燻蒸予約
設定時のみ稼働

注意 絶対に室内に人がいない時刻と入室しない時間帯で設定してください。
高濃度オゾンによるオゾン燻蒸中に誤って入室すると、
高濃度オゾンによる呼吸障害などが発生する可能性があります。

有人/無人の環境に応じて設定する事で、24 時間 365 日 お部屋を
オゾンで除菌・消臭を行ない、空気清浄機能で清潔に保ちます。

[リモコン/液晶操作パネルの名称]

◎リモコン各ボタン機能



◎液晶操作パネル(インジケーター)機能



② 使用するお部屋の大きさを調べます
 おおよその横 (W) x 奥行 (D) のm数を乗算して、面積を検討します



WxD =

10m ²	約6帖	60m ²	約40帖
20m ²	約13帖	70m ²	約45条
30m ²	約20帖	80m ²	約52帖
40m ²	約25帖	90m ²	約58帖
50m ²	約33帖	100m ²	約65帖

よくお聞かせいただく質問

開口やパーティションなどで空間が繋がっている場合は、連続した一室と見なしましょう。

上図右のように、廊下などがある場合もある程度参入して計算します

③ BT-180H / BT-180D を設置する部屋の面積

m²



④ お部屋の退出時刻～入室する時刻を考えます

退出時刻 : 頃

∩

入室時刻 : 頃

よくお聞かせいただく質問

残業などで予想できる時間だけではなく、予想外の入室がある場合も考慮して余裕を持った時間を設定してください。

高濃度のオゾン燻蒸時にやむを得ず立ち入る場合などは、息を止めて入室し、燻蒸を止めて窓を開けることで容易に再入室できます。

無人の時間

時間

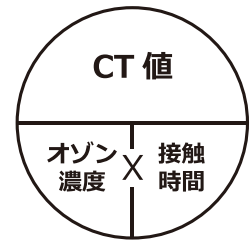
⑤ 面積別の除菌の目安時間

	インフルエンザ 99%除菌 CT値 = 18	新型コロナウイルス 75%除菌 CT値 = 60
10㎡ 約6帖	約25分	約60分
20㎡ 約13帖		
30㎡ 約20帖		
40㎡ 約25帖		
50㎡ 約33帖		
60㎡ 約40帖	約40分	約90分
70㎡ 約45帖		
80㎡ 約52帖		
90㎡ 約58帖	約40分	約110分
100㎡ 約65帖		

600mg/hのオゾン発生量を100㎡ x 天井高さ2.5m (250㎡と換算)した場合
1時間後の室内オゾン濃度は約1ppmと計算されることによる算出

よくお聞かせいただく質問

CT値は、オゾン濃度 x 接触時間 = CT値 (例 1ppm 接触60分 = CT60)
奈良県立医科大学・藤田医科大学との共同研究において、
新型コロナウイルス不活化実験の結果、CT60：湿度80%で約95%不活化を確認、
湿度55%では約68%の不活化を確認しました。 ※両大学プレスリリースより要約



よくお聞かせいただく質問

お部屋の換気は可能であれば停止してください。
換気が止められない場合は？
換気回数 (1時間に何回換気するかにより異なりますが、最大で燻蒸時間を2倍する事をお勧めします。)

⑥ 燻蒸時間の考え方

100㎡の部屋を燻蒸する

退室時刻 + 1時間 = オゾン燻蒸開始時間 (例 22:00 退室 = 23:00 開始)

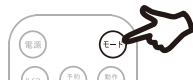
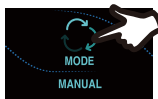
入室時刻 - 2時間 (オゾン分解を考慮) (例 7時入室 = 5:00 を期限)

23:00 開始 ~ 5:00 終了 = 6時間が最大燻蒸時間

オゾン燻蒸時間 = ⑤の表の該当面積 新型コロナウイルスの時間と照合
= 110分 ~ 最大6時間まで燻蒸可能 (例 3時間 (180分) とする)

⑦ 燻蒸時間の設定方法

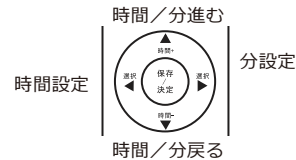
- はじめに、本体をマニュアルモードにしましょう。



本体かリモコンのモード設定ボタンを押して
AUTOからMANUALモードに設定してください。
※次項のリモコン操作ができません。

- オゾン燻蒸を「開始」する時刻を設定してください。
必ず室内が無人になる時刻を設定してください。

※例では夜11時(23:00)を開始時刻としています



時刻が点滅している間に、リモコンで開始時間を設定してください。

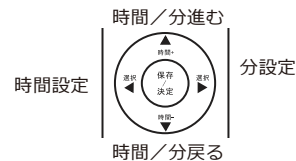
「開始時刻」のみであり、「終了時刻」ではありません。

終了時刻は次項の発生時間の設定をご覧ください。

設定時間に合わせたら、リモコンの保存/決定ボタンを押して確定してください。

- オゾン燻蒸する時間を設定してください。

※例では3時間の高濃度オゾン発生時間としています。



時間が点滅している間に、リモコンで発生時間を設定してください。

3時間であれば03:00 5時間半であれば05:30などになります

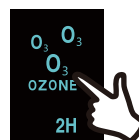
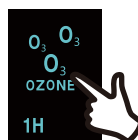
設定時間に合わせたら、リモコンの保存/決定ボタンを押して確定してください。

- 設定が完了したら、主電源を切らずにそのまま運転して
燻蒸時間前には必ず退室してください。

- 設定時刻になるとオゾン燻蒸が開始されます。

- 発生中の高濃度オゾンを急遽止めるには

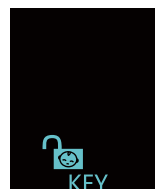
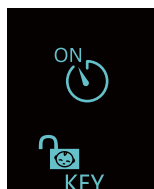
高濃度オゾン発生を止めるには、
点滅中のオゾンマークをタッチし、
1H→2H→OFFの順序でタッチして
解除できます。



- 高濃度オゾン発生の設定を解除するには

高濃度オゾン発生を終日行わない場合は、本体のオゾンマークを3秒長押しで解除できます。

一度解除すると、左項12Pの「高濃度オゾン燻蒸予約設定」を行なわない限り、停止したままです。



マークが
消えます。